

地域貢献活動の取り組み

三井金属グループは近隣地域との共生を目指し、各地域で環境活動を展開しております。

彦島製錬(株)(山口県下関市)は、亜鉛製錬を業として大正6年の創業以来、地域との良好な関係を維持してまいりました。常日頃から心掛けてきたことは、美しい関門地区の空や海を汚すまいというものです。もちろんこれからも「環境事故ゼロ」の継続を推進していくことが企業の使命と認識して、毎年6月5日の「環境の日」には、工場敷地境界付近の道路、歩道及びバス停等の一斉清掃を実施しております。地道な活動ではありますが、清掃エリアの拡大の他、地域活動へのボランティア参加等、地域社会へ積極的な貢献を心掛けております。

また、三池地区(福岡県大牟田市)でも三井金属企業集団として、浅牟田地区周辺企業、公民館連絡協議会と合同で6月、10月の年2回、道路周辺、空き地等を対象に清掃活動を実施しております。



工場周辺の清掃活動(山口県下関市)



川の周辺の清掃活動(福岡県大牟田市)

環境事故再発防止の取り組み

外部漏洩防止対策を全社へ水平展開

2004年11月に神岡鉱業(株)(岐阜県飛騨市)において重油貯蔵設備の一部から重油が流出する事故を起こしたことを受けて、三井金属グループ内で同様な事故を二度と起こさないことを決意し、外部漏洩の可能性のある設備に対しましては、2007年度末までに整備をしていくこととしております。更に、各所社の管理監督者に対し環境事故防止の教育を実施し、日常管理を強化しております。

設備改善の1つの例として、pH計と遮断弁を一体として設置し、万が一の外部漏洩事故に対しての監視を充実しております。

この対策実施状況の確認も環境監査の中で行っております。



各所社の管理監督者への環境事故防止説明会



pH計と連動遮断弁の設置例